

まちかどの元気印

日本共産党

市会議員



山田こうじです!

2021年1月16日 NO.273

事務所：西院上花田町36-3
電話：222-3728
携帯：090-3970-4701
山田こうじ共産党検索

2022年 新自由主義から転換し“優しく強い経済を”



京都府はそのエリアを賑わいと交流を図るためとして民間の資金やノウハウを活用し、1万人規模のアーリーナ計画、植栽場所及び面積縮小を伴う府立植物園の改変、新たにシアターコンプ

「優しく強い経済を」
「取の戻す府政を」
労働法制の規制緩和、社会保障切り捨て、消費税増税と富裕層・大企業減税という三つの悪政が行われ、「自己責任」を押し付ける「冷たい社会」もろく弱

参議院選挙の年です。
2022年、知事選挙・
参議院選挙の年です。
「参議院選挙」
府政を変えて姿勢転換へ！
新型コロナウイルスのオミクロン株が、世界各国で急速な感染拡大を引き起こしています。日本でも、感染拡大が急速に進むことを想定した対策が必要となっています。
京都市でもようやく、無料のPCR検査がドラッグストアで始まりましたが、実施場所、件数ともに規模があまりにも小さすぎます。医療・検査体制の拡充は待ったなしです。

知事選挙では、北陸新幹線延伸計画、北山エリアの大開発の是非が大きな争点となります。
北陸新幹線延伸計画では、大深度地下トンネルによる建設残土など深刻な自然破壊に危惧の声が広がっています。財政が大変だと暮らしの予算を切り捨てながら、莫大な財政負担に道理はありません。
北山エリアは、97年の歴史を持つ府立植物園、府立大、国宝・東寺百合文書等の歴史資料や公文書を備えた府立京都学・歴史館が存在し文化環境ゾーンとして整備されてきました。

「中長、府知事を「高評価」
門川市長は4日年頭の記者会見で西脇府政を「高く評価している」としたうえで、府が進める北山エリアの整備計画についても「賛同している」と述べました。
コロナ感染症対策についても「府内の新型コロナウイルス感染症の10万人当たりの死亡者数が他府県より少ない」と等と現実には亡くなった方がある実態を見ない他人事のような無責任な発言でした。

「優しく強い経済を」
「取の戻す府政を」
三つの悪政の根本からの大改革を実行する新しい政治を京都から。
労働法制の規制緩和路線を転換して人間らしく働けるルールをつくる、社会保障を切り捨てから拡充に切り替える、富裕層と大企業に自分の負担を求め消費税を減税する税制改正を行う、いのちと地域経済の支え手である1次産業と中小企業を再生する。こういう道に切り替える大改革によって、京都から「やさしく強い経済」をつくりましょう。
府政転換で「優しく強い経済を」京都から!

199回 暮らしのなんでも相談会

暮らしにかかわるどんなことでも...
金融・債務の整理・相続・税金・労働・医療・健康保険料の支払い・地域要望等、どんなことでも結構です。
秘密厳守・相談無料です。お気軽にお越しください。

1月22日(土) 午後1時半~3時
会場 安井後援会事務所(安井小学校前)
主催 日本共産党市会議員 山田こうじ事務所
佐々木 義人 801-9379



まいとおおき
山田こうじです!
NO.264
毎年、お正月は大阪です。例年は娘たちや姪や甥たちなど、親族全員集合でにぎやかなお正月ですが、今年には親父と妹の3人です。
3年前に亡くなったお袋は、何日もかけて大量のお節料理を作っていたこと、家族総出で大掃除をしていたこと、親戚総出で大みそかの餅つきなど妹と息いで語りながら過ごしました。
親父は今年3月には94歳になりますが、食欲旺盛で元気です。